

『現代農業』のコーナー編成

「4つの顔」をもつ「現代農業」は、おおまかに以下のようなコーナーで編成しています。

- 【表紙】……1月号から、本文使用の写真の中で、ちょっと光る「今月の一枚」が、表紙の写真になりました。（撮影者のコメントは、巻末の「読者のへや」に）
- 【カラー口絵】……時流に合ったテーマに、カメラマンが肉迫！
- 【絵のページ】……漬物や炭焼き、どぶろくのつくり方など、マンガで紹介。長い連載もあり、隠れた人気ページです。
- 【あっちの話こっちの話】……農文協の職員が、皆様のところにお邪魔した折りに仕入れてきた「とっておきの話」。全国各地から足で集めた情報ばかりです。
- 【主張】……農文協論説委員会が毎号担当。次の時代をどう展望するか？
- 【巻頭特集】……毎号、雑誌の目玉となる特集。ページもたくさんとっています。
- 【作目別技術コーナー（稲作・水田活用／野菜・花／果樹／山・特産／畜産／機械）】……『現代農業』の基軸になる技術ページ。ページ数もここが圧倒的に多く、半分以上を占めます。プロ農家にも、新規就農者にも読み応えあるよう編集します。
- 【白黒グラビア】……カメラマン・橋本紘二のページ。
- 【暮らし・経営・地域のページ】……農家の日常をとりまく世界を、暮らしの豊かな実用から、経営の仕組み方、地域とのかかわり方までトータルに見通すコーナー。健康や自家菜園の実用、加工など、農家の暮らしって、やっぱりこんなに豊かなんだ！と再認識できる楽しい記事から、販売のやり方、流通問題や社会、借金などの経営問題、そして本当に住みよい地域づくりまで。
- 【法律・税金相談】……読者からの質問に、専門家が適切にアドバイスします。
- 【広告索引】……どの会社の広告が何ページに載っているかがすぐ引ける索引です。
- 【何でも相談室】……「ゆずります」「ゆずってください」といったぐあいに、読者どうしが、いろいろと融通し合うためのページです。
- 【野良のうた】……詩・短歌・俳句の投稿欄。添削アドバイスもあります。
- 【読者のへや】……みなさんのお便りをお待ちしております。
- 以上が通常号のおおまかなコーナー構成です。この他に、2月号（品種特集号）、6月号（病害虫防除特集号）、10月号（土・肥料特集号）の年3回のテーマ別特集号があります。

産直・加工に役だつ文化財（その4）

『現代農業』

手どりを増やし、暮らしと地域をつくる知恵の宝庫

「現代農業」の四つの顔

「現代農業」は、以下の四つの顔をもつた「総合実用誌」です。そこには、不況・農産物価格の低迷のなかで、手どりを増やし、暮らしを豊かにし、地域を元気にする「農家の知恵」がつまっています。

第一の顔
「農業技術の実用誌」

「現代農業」の中心部であり、スペースも一番多くとっています。米又力除

草や土着菌利用、四月号でも小特集を組んだイネのプール育苗や太陽シートの利用など、自然や作物の力を活用し、農家の身体が楽になるような「小力技術」の工夫を軸に、イネ、作物、野菜、果樹、特産、畜産、機械・資材利用の農家技術を追跡。

さらに、高品質で付加価値の高い農産物をつくるための土壌診断・糖度計診断と施肥改善・資材活用技術、家畜糞尿の有効活用法、木酢など各種民間資材も含む減農薬防除法を継続的に追究しています。

第二の顔
「暮らしづくりの実用誌」

自家菜園の工夫、薬草や操体法、手づくり健康食品などの健康を守る工夫など、農家ならではの豊かな暮らしづくりを応援します。

第三の顔
「加工・販売・経営の実用誌」

直売所や農家レストラン、食品加工やクラフトなど、女性企業を応援する情報とともに、家族経営協定や借金対策などの経営づくりの記事も充実。税金や法律問題も継続的に掲載しています。

第四の顔「地域づくりの実用誌」

役場、農協が支援する産直・加工の地域的な取り組み、転作や集落営農の仕組み方、転作助成金や「中山間地直接支払い制度」など上手な制度活用、

<大きな分類>

産直・加工・むらづくり

ひろがる産直

個性的な農産加工

新時代の農業技術

コストダウンへのヒント

施肥・土づくり

病虫害防除

機械・農機具

作物と自然の力を生かす栽培技術

21世紀の地域型畜産を拓く

転作と地域資源活用

転作でむらづくり

水田の多面的利用

地域資源を生かしてむらおこし

制度・法律・経営

連載・農家の法律相談

税金対策・損しない知恵

記帳から始まる経営改善

制度資金を上手に活かす

借金減らし・経営再建をどう図るか

(以下略)

自然な暮らし・自給の知恵

子や孫に伝えたい 四季折々の食の知恵

オモシロ豊かな手作り農産加工

見回せばむらは薬草ワールド

体のゆがみを治して健やかに暮らす

農業入門(略)

食農教育を応援(略)

「ひろがる産直」の項目と記事の本数(件)

直売所(158件)
 朝市・青空市(119件)
 宅配活用(106件)
 農協と産直(62件)
 米の産直(22件)
 地元の農産物を学校給食へ(41件)
 弁当(14件)
 売り方のテクニック(100件)
 有機・減農薬栽培と産直(50件)
 産直向きの品種(122件)
 良質堆肥で有利販売(27件)
 加工品を直売(113件)
 高齢者と産直(22件)
 消費者との交流(34件)

図解・連載
 米の加工(34件)
 もち、あられ(67件)
 豆腐(55件)
 納豆(43件)
 味噌(51件)
 ソバ(38件)
 国産小麦パン(84件)
 うどん(20件)
 雑穀(14件)
 野菜(110件)
 くだもの(49件)
 山菜(13件)
 お茶(33件)
 肉製品(49件)
 乳製品(37件)
 加工と道具(44件)
 加工と許認可(28件)

豆腐関連の記事(タイトル名)

栄養タップリ ゴマ豆腐
 大好評の手づくり豆腐にはりきる生改グループ
 ゴマ豆腐は欠かせない
 凍み豆腐
 国産ダイズ奮起するべし
 もはや外国産はこわくない
 国産ダイズの人気完全復活!
 豆腐大好き徳島県人は、こだわって県産ダイズ
 ここを変えればできます!
 味は絶品 タマホマレの豆腐づくり
 1反の大豆から100万円の価値の豆腐とガンモ
 手づくり豆腐のつくり方
 手づくり豆腐で最高のぜいたくと健康を食卓に
 生搾り製法で大豆の風味を生かした豆腐つ
 くり
 地元大豆と清涼な水でつくった手づくり豆
 腐が引っ張りだこ
 宗哲流 豆腐八珍
 誰でもできる豆腐づくり
 ずっと手作り豆腐を食べつづけたかったから
 甘くてコクのある豆腐「ティラミス」「豆腐
 羹」もつくった
 ニガリのかわりにスダチ果汁を使う風味豊
 かなスダチ豆腐が完成
 転作田んぼをめちゃめちやおもしろく

濃い豆腐・新鮮アイスで新しい農業へ脱皮
 する
 グリーンヒル905の白豆腐・黒豆腐・青豆腐
 秋試緑1号 うぐいす色の豆腐アイスが好評
 です
 桜豆 これで紅白の豆腐ができる
 久米2号・もち大豆・赤大豆ほか
 世界に冠たる日本の秋大豆
 ダイズ 豆腐で オカラも活かして
 健康を届ける
 この秋 三色豆腐がデビューします
 学校教材にぴったり 手作り豆腐キット
 「おとうふ」
 まるごとそのまんまとうふ
 ダイズの機能性成分が生活習慣病・ガンに
 効く、健康を招く
 転作大豆(雁食豆・スズカリ・青豆)で3色
 の豆腐をつくる
 委託加工だからできる、1丁120円の地元産
 豆腐
 生活提案型の特産品「手作り豆腐セット」
 が地産地消のうねりをつくる
 目の前の畑から穫れたダイズの新鮮さが
 「嬉野とうふ」のいのちです
 オカラ線香
 …

を示しました。これは一九八五年以降の記事(「CD ROM版 現代農業」に収録されている)を分類し案内したものです。豆腐の関連記事だけでも五五本。手づくり豆腐のつくり方から、黒豆腐やオカラをださない「まるごとそのまんまとうふ」などのちよつと変わった豆腐、豆腐の健康価値・機能性、さらには委託加工や地元の豆腐屋さんとの連携による有利な販売法まで角度のちがった情報が得られ、手づくりで楽しむ方法から、転作大豆を活用した豆腐の製造・販売のアイデアと方法までを学ぶことができます。

「現代農業」は、栽培・飼育技術の一層の充実とともに、今後とも手づくりを増やす「加工の技術 売り方の知恵」を豊富に取り上げていきます。

「CD ROM版 現代農業」とともに、お手元にある「現代農業」のバックナンバーから必要な記事を見つけるための「現代農業総合索引CD ROM」もあります(五一六ページをご覧ください)。

農村都市交流や景観づくりに向けたインフラ・基盤整備の方法など、農家から行政・団体まで役立つ実践的情報を掲載。さらに「時代を読む」の連載や加工二コース、海外農業事情などの最新情報も。

＊

「小力技術」や上手な資材活用で低コスト・高品質を実現し、自給で暮らしを豊かにするとともに、加工や産直で有利に販売し、転作助成金なども上手に活用する。四つの顔をもつ「現代農業」は、手どりを増やし、暮らしと地域をつくる知恵の宝庫なのです。

豆腐の関連記事だけでも五五本

本特別号では、これまでの記事から「加工の技術 売り方の知恵」の記事をセレクトして掲載しました。掲載した記事以外にも売り方や加工に関する記事がたくさんあります。上にその例